

ステンドグラスの作者 伊藤 キミ子様
ボッチャ運営ボランティア 原 啓子様
生活支援コーディネーター 能登 純子



SATSUKIKAI



しあわせを咲かせて生きる。

s a t s u k i
あき

2024年5月 Vol.131

特集

- 令和6年度 経営(事業)計画
- 令和5年度 満足度調査結果報告
- 入社・辞令交付式、永年勤続表彰式
- 御下賜金の拝受について

2 介護ロボット・ICT・ノーリフティングケア等の活用と業務の可視化による職場環境改善

- ①介護ロボット・ICT・ノーリフティングケア等の先進施設見学、導入・試用・活用を通じて、転倒・転落リスクの減少、職員の腰痛予防対策など、利用者と職員ともに安全・安心なケアを提供する。
- ②介護従事者の事務・記録作業の軽減・科学的介護の推進・職員間のコミュニケーション活性化・介護従事者の魅力の向上を図るために新介護情報システムを活用し、業務の合理化・効率化を推進する。
- ③有限の職員体制においてサービスの質の維持・向上を図るために、全ての職員が「仕事の見える化」（業務の可視化）を行い、業務の効率化と改善の基礎資料を作成する。

3 地域住民を巻き込んだ利用者の安全・健康・生きがいがつくりと良質高度なチームケア(サービス)の提供

- ①施設が平常時から災害時まで、安心・快適に暮らせる場となるために、施設設備や環境のプライバシー・快適性・安全性・居住性を十分配慮し、定期的なチェックとメンテナンスを遂行する。さらに、災害・感染症の業務継続計画（BCP）に基づき、災害時に必要な能力を身につけられる研修を全ての事業所・部署において実施する。
- ②施設のマンパワーだけで利用者の暮らしを豊かにする、災害時の安全を守ることは困難を要するため、地域住民やボランティアを利用者のQOL向上（生活の質向上）を図るための「協力者」として、更なる意見・協力を得て共に活動する。
- ③デイサービスセンターにおいて、利用者の心身機能の維持・向上を図るため、新たにレッドコードを導入・設置し、リハビリテーションの機能拡充を推進する。
- ④ケアの仕事の原点は、利用者の笑顔と元気が見られることである。短時間でも効果のあるアクティビティを取り入れ、利用者職員がともに笑顔になれる時間を意図的・計画的につくり、それらをケアの仕事で得られる魅力として、アクティビティ委員会・若手職員等が中心となりながらSNSを活用し定期的に発信する。
- ⑤施設・在宅部門において、トータルケアシステム（多職種協同による重度化対応・重症化介護予防の仕組み）を運用し、最適化したケアの提供と重症化予防に務め、できるだけ最期まで鷹栖町内で穏やかで笑顔のある暮らしを支援する。
- ⑥全ての介護職・看護職・医療職は、高齢者ケアに関わる基礎原理と最新理論を学習・共有し、科学的裏付けに基づいたケアを実践する。
- ⑦自立度の高い方から嚙下・摂食障害のある方まで、「より美味しく、より安全に食べること」を実現するため、介護・看護・栄養・調理員、委託業者が一体的になり食事サービスの質向上を図るとともに、適正な予算の下に給食サービス業務が行われるよう業務の効率化・省人化を図る。
- ⑧鷹栖町内で高齢者介護に関わる情報と知識・技術を一番持っている強みを生かし、職員が地域へ出向き介護講座やサロン（地域の茶の間）の開催や、地域の集会など積極的に参加することで地域との交流を図る。その活動により地域住民に「高齢期における健康・介護リスクと予防法」についての理解を深めていただくと共に、職員自身が地域を知り地域を学び安心できる地域づくりの貢献を図る。
- ⑨今後、特別養護老人ホーム鷹栖さつき苑が、さらなる安全性・快適性と施設機能の向上を図るとともに、法人が健全かつ安定した経営を維持していくために必要となる改築・増床等の基本構想の策定に着手する。

4 適正利益の確保と内部統制の強化

- ①居宅・通所・訪問・小規模・短期入所の在宅サービスは、需要増が見込まれる事業である。団塊世代のニーズを満たす魅力ある事業所づくりと新規利用者獲得のための町内外の地域機関・医療機関への営業・PR活動を拡充し、利用者数の増加と稼働率向上を図る。
- ②光熱水費・食材料費・オムツ代などの仕入価格の上昇が加速し、介護保険制度創設以来の最大の事務費・事業費（経費率26.7%）となっている。消耗品の低価格への切り替え、まとめ買いでの割引交渉、節電の徹底などアイデアを出し合い経費削減を図る。
- ③部門間の人事異動及び課内の配置転換（ジョブローテーション）を積極的に実施し、職員の能力開発・部門間の連携推進と業務の属人化防止を図る。
- ④各事業所に部門計画・活動計画の達成と適正収支差額（事業活動収支差額10%）を確保するために、各課長が予算管理（①計画と編成、②予算に基づく執行、③予算・実績の差異分析と評価、④改善活動への提案と実行）を実施する。
- ⑤全事業所において収益向上、及び収支改善を図り、法人全体の事業活動収入（委託費・補助金・雑収入除く）の10%を事業活動収支差額72,690千円に掲げ、その運営管理（マネジメント）をつかさどる月次業績検討会議の活性化を図る。
- ⑥サービス需要及び業績に見合った要員計画を検討し、職員の適正配置、事業運営の効率化等を図ることにより安定した経営基盤の構築に取り組む。
- ⑦社会福祉法人は、公益性の高い法人であり法令遵守、不正防止、組織統治、業務の効率化が要求されている。「人に仕事がつくのではなく、仕事に人がつくようになる」ために、ルール（マニュアル、手順書、チェックリスト）を整備し、業務の標準化を図る。
- ⑧いかなる環境下においても、全ての事業所において「良いケア・良い職場・良い経営」の実現を図り維持するため、その羅針盤となる第6次中期経営3か年計画の推進に努める。

令和6年度 経営(事業)計画(第51期)

第6次中期経営3か年計画 基本方針

良いケア・良い職場・良い経営をみんなの力で創る

令和6年度 全事業所職場目標

『一人ひとりの成長、チームの力、ICTを活用し、ケア・サービスの質向上と職場環境改善を図る』

【一人ひとりの成長】

さつき会の持続的発展は、一人ひとりの職員の存在と成長なくしてあり得ない。一方、人の成長は、「これでいい」と思った瞬間や、「忙しい・無理・大変」という言葉を発することで、自らの思考が鈍化したり、考えることをやめた瞬間に止まるとも言われている。職業人としてプロ意識を持ち、謙虚に周囲の意見に耳を傾け自己を振り返り、前向きな思考と向上心を持って、業務推進と改善活動に努める。

【チームの力】

職員一人ひとりの強み・持ち味を最大限に生かし、短所や弱点は互いに補い合い、互いの成長を刺激し合いながら、相乗効果でチームの力を高めて、個人では実現できない目標や価値をチーム全体で創りだすことに努める。

【ICTの活用】

利用者の真のニーズはどこにあるのか、福祉介護従事者が社会から求められていることはなにか、そういった課題に向き合うには一定の時間が必要である。さらに、新たな試みや挑戦をするには、情報収集する、考える、人と意見を交わし合う、計画するなど一定の時間が必要である。「ケア・サービスの質向上と職場環境改善を図る」ためにICT・介護ロボット・OA機器を大いに活用して、業務の効率化・生産性向上に努める。

令和6年度 事業活動のポイント

1 多様な人材採用・次世代経営幹部候補育成・中核人材育成と安心・希望を持ち長く働ける職場環境の整備

- ①法人の基本理念・ビジョンに共感・共鳴し入職を志す職員を採用するため、新規卒者及び転職者希望者を対象とした、合同企業説明会に参加するとともに、法人独自の入社説明会・インターンシップを開催する。また、若手職員を巻き込みながらSNS・オンラインによる法人の魅力発信を日常化し、LINE・オンライン等による求職者からの質問・申込みに対応する。
- ②アクティブシニアの就労・生涯活躍と介護の仕事のイメージチェンジを図るため、鷹栖町との連携による「介護の入門的研修」の実施及び介護以外の仕事を担当する「ケアアシスタント」の採用及び定着支援を推進する。
- ③さつき会の持続的発展と組織風土の活性化を図るため、経営者と対等な視野・視座・視点を養い、「ケア(サービス)・人材・チーム・財務・情報・地域」をマネジメントできる次世代経営幹部候補の育成を図る。
- ④さつき会をより良くするために、主体性を持って学習と行動する中核職員を育成するために「さつき会の未来を創るネクストリーダー研修会」を実施する。
- ⑤プロフェッショナルな介護福祉従事者の安定確保を図るため、介護福祉士・社会福祉士・介護支援専門員等の資格取得及び外国人介護福祉人材の語学力向上を推進する。
- ⑥利用者本位の福祉・介護サービスを担う人材を育成するための教育プログラムを階層別<新任職員(入社時研修・フォローアップ研修)、総合職研修、専門職研修、専任職研修、リーダー研修、管理者研修、経営職研修>に体系化し、年間計画をもとに定期的な研修を実施する。
- ⑦定期面談において部下が考える不安や悩みを聞き、安心して働けるようサポートする。また、部下が考える目標、上司が期待する目標を相互に確認した上で、その期の個人目標を設定し、部下・上司ともに成長の機会とする。令和6年度は、一般職2級を除く常勤全職員が実施する。
- ⑧対人援助による感情労働の職種が多い事業特性を踏まえて、メンタルヘルス研修の実施、有給休暇・リフレッシュ休暇の取得推進を通じて、安心と希望を持ち長く働ける職場環境の整備を図る。
- ⑨「介護職員等処遇改善支援補助金(令和6年4月～5月)」及び「新・介護職員等処遇改善加算(令和6年6月以降)」を活用し、職員に対して処遇改善を図るとともに、キャリアパスと給与制度の見直しに着手する。



さつき会のサービスをご利用されている、ご利用者、ご入居者、ご家族の方を対象として、各種サービスについての満足度を毎年調査させていただいております。この満足度調査の結果をもとに、サービスの質の向上、ならびに改善につなげていきたいと考えております。

令和5年度 各施設満足度調査の結果(8施設)

※アンケート調査についての詳細はさつき会ホームページをご覧ください。

小規模多機能ホーム 鷹栖なごみの家

【満足度調査集計結果の総評】

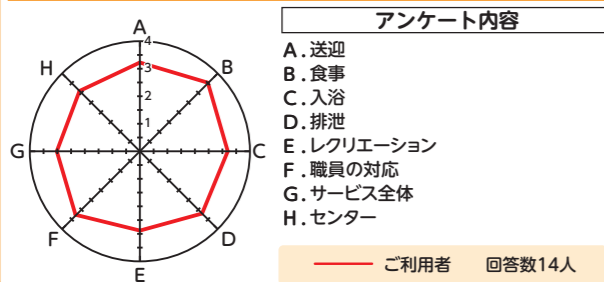
「満足いただけるレクリエーションを目指して」

今回の満足度調査は、登録者23名中、14名からの回答を頂くことができました。短期記憶の低下などによりご本人からの聞き取りが難しく、約4割の方からの回答をいただくことができませんでした。今年度は少しずつですが、外出行事も再開でき、毎月の製作なども楽しんで頂けるよう取り組みを試みましたが「レクリエーション」の項目では「2.8」という評価で、例年と変わらない評価となりました。中でも「身体機能の維持改善」については、身体機能の維持、改善につながないとの回答が42.9%となっており、職員の回答についても54.5%とかなり低い評価となりました。「食事」に関しては、食事はおいしいが料金についての満足度が14.7%と低く、物価高にもなっていますが、食料金の値上がりが評価につながったと考えております。次年度は充実したレクリエーション、結果の見える機能訓練を計画し改善に努めたいと思います。今回の結果を踏まえ、サービス向上と改善に向けた取り組みを行い、ご利用者ができるだけ長くご自宅での生活を続けられるよう努めてまいります。 林崎 美紀



は充実したレクリエーション、結果の見える機能訓練を計画し改善に努めたいと思います。今回の結果を踏まえ、サービス向上と改善に向けた取り組みを行い、ご利用者ができるだけ長くご自宅での生活を続けられるよう努めてまいります。 林崎 美紀

ご利用者アンケート 各項目4段階評価



多機能型グループホーム 鷹栖なごみの家

【満足度調査集計結果の総評】

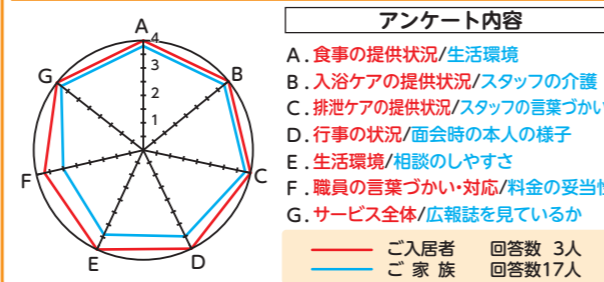
「更なるサービスの質の向上を目指して」

ご入居者のアンケートについては、答えられる方は3名、3名とも短期記憶の低下により聞き取りをしている瞬間のことのみの回答となり、普段の状況や対応をどう思われているかは、アンケートで知ることはやはり難しく感じました。新型コロナウイルス感染症予防のため制限はありましたが、居室での面会が可能になり身近にご家族と会える喜びや、一時的な外出も行うことができた年でもありました。ご家族アンケートでは行事等の参加も制限していた関係で、事業所内での様子を十分確認して頂くことができなかった中ではありましたが、「毎回、お便りや広報誌を家族・親族全員で見て毎月待ち遠しい」「面会が緩和され本人と会えることが何よりも嬉しい」等多くの貴重なご意見をいただきありがとうございました。職員の自己評価については、自分達が提供させていただいているサービスに全職員が満足しているとの結果ではありませんでしたが、新型コロナウイルス感染症を徹底しつつご入居者が安心した生活が送れるよう関わらせていただけたのではないかと思います。 秋保 友美



ご入居者のアンケートについては、答えられる方は3名、3名とも短期記憶の低下により聞き取りをしている瞬間のことのみの回答となり、普段の状況や対応をどう思われているかは、アンケートで知ることはやはり難しく感じました。新型コロナウイルス感染症予防のため制限はありましたが、居室での面会が可能になり身近にご家族と会える喜びや、一時的な外出も行うことができた年でもありました。ご家族アンケートでは行事等の参加も制限していた関係で、事業所内での様子を十分確認して頂くことができなかった中ではありましたが、「毎回、お便りや広報誌を家族・親族全員で見て毎月待ち遠しい」「面会が緩和され本人と会えることが何よりも嬉しい」等多くの貴重なご意見をいただきありがとうございました。職員の自己評価については、自分達が提供させていただいているサービスに全職員が満足しているとの結果ではありませんでしたが、新型コロナウイルス感染症を徹底しつつご入居者が安心した生活が送れるよう関わらせていただけたのではないかと思います。 秋保 友美

ご利用者アンケート 各項目4段階評価



鷹栖町介護センター さつき苑

【満足度調査集計結果の総評】

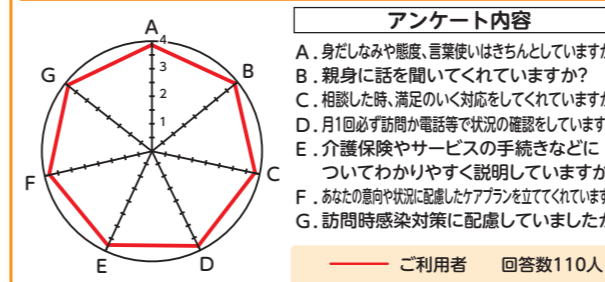
「結果を踏まえて」

全体を通して良い・やや良いとの評価を多くいただきましたが、やや悪い・悪いの方もおられるので、今後も介護相談の窓口として適切な対応ができるように気を引き締めていきたいと思っております。介護保険制度や近隣のサービス事業所、地域資源等については常にアンテナをはり最新の情報をお伝えできるように情報収集に努めていきます。相手の立場に立った相談への対応ができるように、知識と技術の研鑽に努め個々のスキルアップを目指していきたいと思っております。また、



日頃より話しやすい関係性を築き、ご利用者・ご家族の意見が取り入れられたケアプラン作成に努めていきます。相談して良かったと感じていただけるよう、より一層の努力をしていきたいと思っております。 山本 正広

ご利用者アンケート 各項目4段階評価



特別養護老人ホーム 鷹栖さつき苑

【満足度調査集計結果の総評】

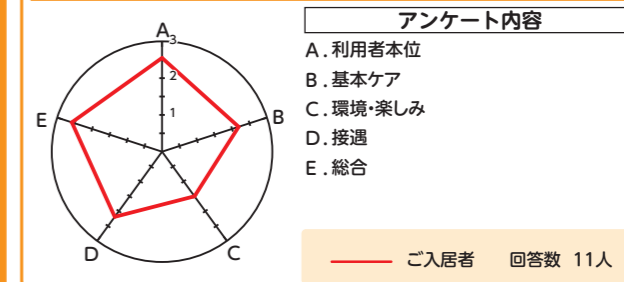
「面会と外出の機会を広げていきたい」

今年度の満足調査は入居者11名家族33名から回答いただきました。ご入居者の要介護度が重度化し回答が少ない中ですが全体的には満足であるとの結果でした。個人的には要望が聞かれていないと感じている方もいたため、要望をどのように叶えるかを検討していきたいです。不満点として食事について、「パンや出前で麺を食べたい」や昨年同様、全体的に食感が柔らかいため「もっとしっかりした肉を食べたい」という声がありました。食事内容を検討し出前など個別の対応も考えていきたいと思っております。また、「もっと家族に会いたい」「外出したい」「トイレの数を改善して欲しい」という声がありました。ご家族からはほとんどが満足している、安心してという回答でした。しかし、面会時間が短い、居室まで入れていないためよく



分からないという点も多かったです。令和6年度は本年度よりも更に外出行事やご家族と面会できる機会を増やし、楽しい時間が少しでも多く持てるように家族の皆様のご理解と協力を得ながらよりよい運営をすすめていきたいと思っております。 谷本 政美

ご利用者アンケート 各項目3段階評価



小規模多機能ホーム めくもりの家えん

【満足度調査集計結果の総評】

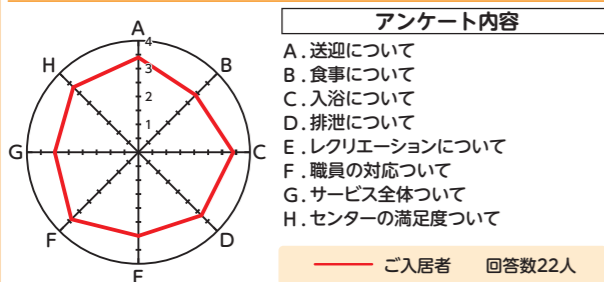
「更なる飛躍を目指して」

今回の満足度調査は、22名のご利用者(ご家族)にご回答いただきました。今回の調査では、食事に関する項目が昨年度よりも大きく下回りました。特に「食事内容と料金について満足しているか」の項目では、「よくない」との回答が22名中9名と4割に及んでいる点は、早急な改善が必要であると考えます。栄養面はもちろんのこと、「おいしかった」と笑顔になれる



食事の提供に取り組んでまいります。今後ともご利用者の声を反映し、活かすことのできる事業所として研鑽を重ねてまいります。お忙しい中、アンケートにご協力いただきありがとうございます。 佐藤 晴美

ご利用者アンケート 各項目4段階評価



地域密着型特別養護老人ホーム めくもりの家えん

【満足度調査集計結果の総評】

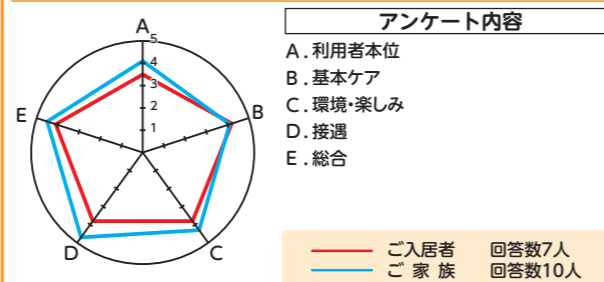
「接遇部門の評価がUP!!」

この度は、満足度調査にご協力をいただきありがとうございました。令和5年度満足度調査の結果、「家族への情報提供」昨年58%に対し今年度70%に改善、「言葉づかい・態度」昨年67%に対し80%に改善、「相談のしやすさ」昨年33%に対し70%に改善と接遇面で高い評価をいただきました。このような評価を受け、毎月担当スタッフによるご家族宛に送らせていただいているお手紙やお電話で近況報告を実施していること、コロナ禍に



よる面会制限の緩和により日頃のスタッフと顔をみて会話が可能になったことが信頼へ繋がったのではないかと感じています。今後も大切なご家族が「めくもりの家えん」で安心して暮らしていただけるよう地域の方々と連携を図りながら努めてまいります。 松原 美咲

ご利用者アンケート 各項目5段階評価



鷹栖町デイサービスセンター はびねす

【満足度調査集計結果の総評】

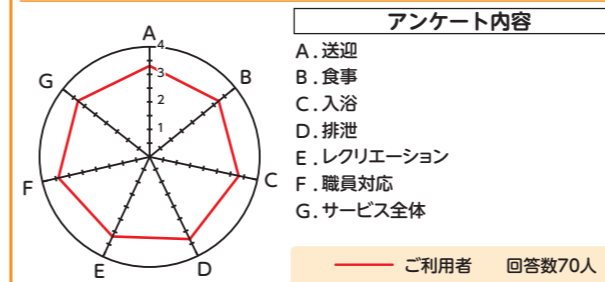
「昨年度よりも高い満足度に!」

今回の調査では、全体を通して昨年度より高い満足度となりました。中でも「レクリエーション」は高い評価を得ました。今年度より「ハイクオリティ・ハンドメイド」と称し、質の高い作品を提案するようになったことで、ご利用者のやりがいや楽しみにつながりました。また、普段のレクリエーションもご利用者が積極的に関わられるよう、内容や席の配置を工夫したことで、ご利用者の笑顔



や楽しむ様子は格段にアップし、活気あふれる時間になっています。今後もご利用者に寄り添いながらサービスを提供し、ご利用者の「元気を創る」デイサービスとして、職員一丸となって運営していきます。 岩井 真理子

ご利用者アンケート 各項目4段階評価



鷹栖町ヘルパーステーション さつき苑

【満足度調査集計結果の総評】

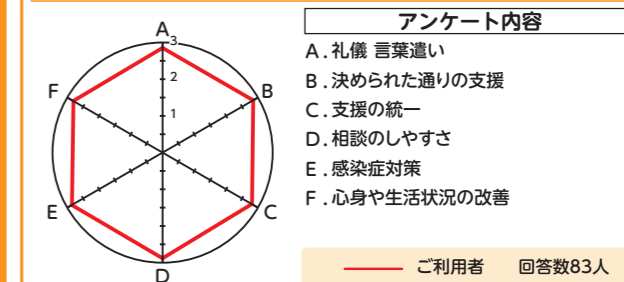
「ご利用者満足度調査について」

今回の満足度調査では、礼儀・言葉遣いの項目に高い評価を頂きました。1名の方からすべての項目に「やや不満」との評価を頂いており、確認したところ決められた訪問時間より少し早めに来ていることが多い、ヘルパーでできることの支援内容についてのご意見があり、訪問時間の変更や改めてヘルパーで対応できない範囲の家事支援について説明し了承を得ています。今年度は物品の破損が多く、丁寧に取



扱ってほしいのご意見を頂いており、掃除の時に壊れやすいものがないかしっかりと確認する、老朽化しているものは確認して頂く等の対策を行い、気持ちにゆとりを持って安全に支援を行ってまいります。 伊藤 尚子

ご利用者アンケート 各項目3段階評価



【ご報告】天皇陛下より御下賜金を拝受いたしました

2月21日、上川総合振興局局長室において、御下賜金の伝達式が執り行われました。上川総合振興局竹澤局長より、伝達文が読み上げられ、金員が下賜されました。木津理事長から「まことに名誉なことであり、今後においても励みになります。これにおごることなく、精進したいと思います」と謝意を述べました。

その後の懇談では、竹澤局長より「さつき会は個別ケアが目ざされたところユニットケアの先行モデルとなり北海道の高齢者介護を牽引してきた。事業所、地域住民、行政と協力してすすめた町づくりも評価が高い」とのお言葉をいただきました。

当法人は今年で創設50年を迎え、創設から今日まで児童福祉・高齢者福祉・地域福祉の発展に貢献してきたことが評価されたことです。

これまでお世話になりました多くの皆さま方に深くお礼を申し上げますとともに、今後益々の社会福祉発展に向け、役職員一丸となって努力を積み重ねて参ります。

法人本部 尾上 健介



令和6年度 入社辞令交付式、永年勤続表彰式



4月1日、春の柔らかな日さしの下、さつき会入社式が行われ、新規採用者3名に木津理事長から辞令交付が行われました。

また、20・10年の長きにわたりさつき会に貢献してきた永年勤続者6名に表彰状並びに副賞が贈られました。これからも益々のご活躍を期待しています。

事務員 舟根佳奈

20年表彰

鷹栖なごみの家 桑原 ゆかり
鷹栖なごみの家 永野 範子
ぬくもりの家えん 畑山 真理子

10年表彰

鷹栖なごみの家 大倉 隆弘
鷹栖なごみの家 前田 史音香
鷹栖さつき苑 牧野 美子



鷹栖なごみの家の開設時に入社して20年が過ぎました。楽しいことも大変な時もたくさんありましたが、ただ仕事を精一杯やり遂げることを考え、上司、仲間の助言をいただき、支えられながら今日にいたっています。とても感謝しています。これからもご入居者が笑顔で過ごされるよう頑張っていきたいです。 鷹栖なごみの家 桑原ゆかり

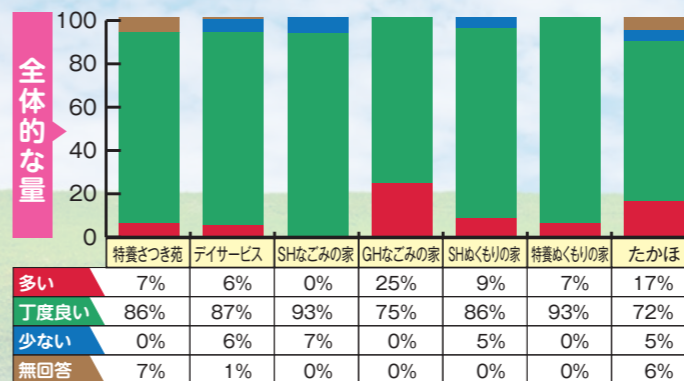
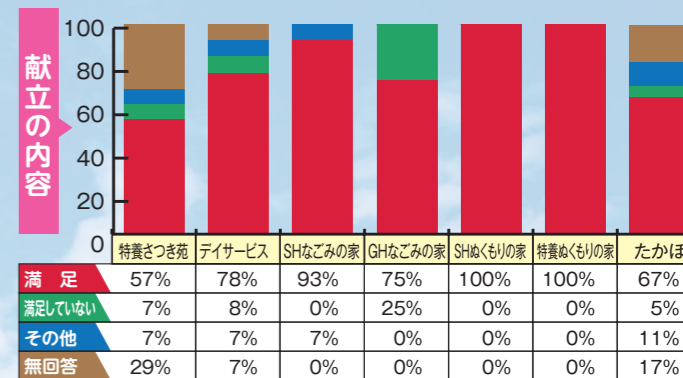
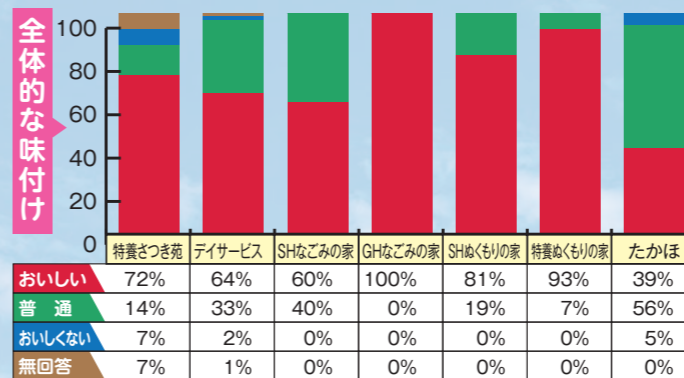
新任職員研修



さつき会では新任職員を対象に法人内の各専門分野のプロフェッショナルである先輩職員が講師となり、社会人としてのマナーや医療・介護知識や地域福祉について学ぶ「新任職員研修」を行っています。初日は皆さん緊張した表情でしたが、様々な研修を経験し頼もしい職員へと成長し、それぞれの現場へ出発しました！

在宅介護支援課 大矢敏之

令和5年度 さつき会 食事サービス満足度調査 結果報告



各施設アンケート回答者数

特別養護老人ホーム鷹栖さつき苑	入居者数48名	うち回答者 14名
デイサービスはびねす	利用者数76名	うち回答者 75名
SH鷹栖なごみの家	利用者数20名	うち回答者 15名
GH鷹栖なごみの家	入居者数18名	うち回答者 4名
SHぬくもりの家えん	利用者数21名	うち回答者 21名
特養ぬくもりの家えん	入居者数20名	うち回答者 14名
ぬくもりの家たかほ	入居者数18名	うち回答者 18名

(SH=小規模多機能ホーム・GH=グループホーム)

☆ 食事サービス満足度調査を終えて



今年の1月～3月、さつき会事業所のご入居者・ご利用者を対象に食事サービス満足度調査を実施し、皆様から沢山の率直なご意見・ご要望をいただきました。

結果は「献立内容の満足度」についての割合は昨年と大きく変わりありませんでしたが、ご自身の嗜好と合わず、お食事に満足感を得られていない方も見られました。来年度は皆様からのご意見を参考に、「新メニューの導入」や「季節を感じる食材」や「馴染みのある献立」などを取り入れた、バランスの良い食事の提供を目指します。

また、味付けに関してはムラがあるとの声が聞かれているため、栄養士・調理スタッフと連携し味付けの統一ができるよう改善に努めてまいります。

「全体的な食事量」については昨年度と比べ「ちょうどよい」と感じられている方の割合が増えました。今後も食の細かい方にも無理なく召し上がっていただけるような工夫や、体調に合わせた食べやすい食事形態を検討したいと思います。

今回皆様から頂いた声をしっかりと受け止め、さつき会の食事を通して心から元気に、そして楽しい時間を過ごしていただけるよう、一層努力してまいります。

ご協力いただいた皆様には、この場を借りてお礼申し上げます。ありがとうございます。

管理栄養士 己上純子・鈴木真弓



あったかすりハビリ体操通信



今回は初めて中央地区で開催された「令和5年度あったかすりハビリ体操指導士養成講座」についてご紹介します。講義では「高齢期に多い病気やケガのこと」「フレイルの予防策」などの座学から、「あったかすりハビリ体操」の実技、実際に活動している体操教室の見学など盛りだくさんの内容でした。2月末に30時間の講義を修了、新たに5名の体操指導士が誕生しました。今後も体操指導士さん、地区住民センターの方々とともに、中央地区での体操教室の立ち上げを目指して活動を続けていきます!

理学療法士 大河原和也 & リハ体操取材部

◆ **寄付寄贈** ◆
 令和6年1月21日
 ～ 令和6年3月20日
《ぬくもりの家たかほ》
 ● 雑巾 30枚
 鷹栖町婦人
 ボランティア様

※お受けできない場合もございます。
 事前にお問い合わせください。
 ようお願いいたします。

お知らせ

～ぬくもりの家たかほ～

Daマルシェにある北野サロンで、たかほ入居者の力作が5月から展示されます!旭川市立大学の学生や地域の方々で作成しました!



イベントカレンダー

5月							6月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4							1
5	6	7	8	9	10	11	2	3	4	5	6	7	8
12	13	14	15	16	17	18	9	10	11	12	13	14	15
19	20	21	22	23	24	25	16	17	18	19	20	21	22
26	27	28	29	30	31		23 30	24	25	26	27	28	29

● なごみ
 5月24日 運営推進会議(応援の会)
 5月29日 なごみの家20周年
 ● えん
 5月10日 えん運営推進会議
 えん春の一斉清掃

● たかほ(コレカラ・あえーる)
 5月24日 健康料理教室
 5月30日 ぬくもりカフェ
 6月27日 ぬくもりカフェ

編集後記

雪が解け、暖かい春がやってきました。暖かい日と寒い日の気温差が激しいですが、皆様体調は崩されていないでしょうか。さつき会も新年度を迎え、制服がなんと7年ぶりに新しくなりました。今までは全く違うスタイルの新しい制服に身を包み、嬉しく、ちよっぴり恥ずかしく、なんだかワクワクしている日々です。どこかの機会に、ぜひ皆様にも見ていただければと思います。

今年度も広報を通して、皆様の笑顔や穏やかな日常をお伝えしていけたらと思います。よろしくお願いたします。

和泉千春

社会福祉法人さつき会 苦情受付対応実績

令和6年2月11日～
 令和6年4月10日

受付件数 0件
 解決件数 0件
 第三者委員対応件数 0件

特別養護老人ホーム・デイサービスセンター
 居宅介護支援事業

鷹栖さつき苑

〒071-1201 鷹栖町南1条3丁目2番7号
 TEL(0166)87-3321

地域密着型特別養護老人ホーム・小規模多機能ホーム
 地域交流スペースふれあい茶ろん てくてく

ぬくもりの家えん

〒071-1249 鷹栖町9線4号5番地
 TEL(0166)87-5824

多機能型グループホーム・小規模多機能ホーム

鷹栖なごみの家

〒071-1201 鷹栖町南1条1丁目1番20号
 TEL(0166)59-3321

サービス付き高齢者向け住宅・フィットネス倶楽部 コレカラ
 地域交流スペース あえーる

ぬくもりの家たかほ

鷹栖町ヘルパーステーションさつき苑
 〒071-1223 鷹栖町北野東3条1丁目7番1号
 TEL(0166)76-5037

◆ ホームページ ◆

さつき会

検索



<http://www.satsuki-kai.jp>

◆ ブログも更新 ◆

さつき会ブログ

検索



http://blog.livedoor.jp/satsuki_kai/